

10 土砂災害から身を守ろう

土砂災害について知り、どのように身を守ればよいかを考えよう

○土砂災害について学びましょう。

山やがけの土砂（土や砂、石）がくずれたり、くずれた土砂が雨水や川の水とまじって流れてきて、家や人を流したりする災害を土砂災害といいます。

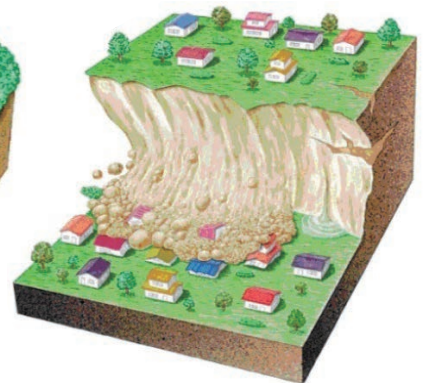
土砂災害は、「土石りゅう」「地すべり」「がけくずれ」の3つに分けられます。



土石りゅう



地すべり



がけくずれ

(資料提供：NPO法人 土砂災害防止広報センター)

○土砂災害の被害のようす



土砂災害は、大雨や雪どけ、地震や火山の活動がきっかけで起こります。中でも多いのは大雨が原因の土砂災害です。強い雨がふったり、雨が長く続いたりすると土や砂、石がくずれやすくなるので、気をつけなければなりません。

土砂災害にあわないようにするためには、土や砂、石がくずれやすい場所をふだんから確かめておき、大雨や長雨、地震のときなどは、そこに近づかないようにすることが大切です。また、テレビやラジオ、市の防災むせんなどから流れるじょうほうもよく聞くようにしましょう。

かんばんには何が
かいてあるのかな？
みんなの住んでいる
所にはこのような
かんばんがないかな？



○土砂災害から身を守るにはどうすればよいか、考えたことを書きましょう。